



様式1(主な取組)

活動指標名	職場適応訓練受講者				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	24名	14名	24名	29名	17名	30名	56.7%	12,090	大幅遅れ	<p>公共職業安定所長が訓練受講指示を行った求職者に対し、県が企業等に委託して、約6ヵ月間の訓練を実施した。</p> <p>訓練期間中は県から訓練受講者に手当、企業に委託料を支給し、県による定期訪問等により訓練をサポートした。また、関係機関との連携等により活用促進に努めた。</p>
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			<p>進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果</p> <p>職場適応訓練受講者の計画値30名に対し、実績値は17名となり事業は大幅遅れである。新型コロナウイルスの影響により、障害者就労支援事業所の業務停止、企業の受け入れ中止等が重なった事による実績減。</p> <p>また、年度内に訓練を修了した7名のうち、7割にあたる5名が雇用につながった。</p>
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>訓練中の定期訪問などで、それぞれの特性に応じた職場環境づくりや適正業務への配置を提言し、訓練修了後の継続就労や定着に繋がるよう、訓練中の受講者・企業に対するサポートを関係機関と連携の上で進める。</li> <li>チラシや成功事例等を用いて、企業に対しての制度周知に努める。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>月ごとに支援機関の職員とともに定期訪問を行うことで、企業に対しての具体的な支援策の提案や訓練生への助言などを行った。</li> <li>新型コロナウイルス感染症の影響により直接訪問できない事業所に対しては、電話による聞き取りや質問票での状況調査、リモート面談を行うことで企業及び訓練生のサポートを行った。</li> <li>就労移行支援事業所等に対し、チラシによる制度周知に努めた。</li> </ul>				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・ 特別支援学校の新卒者 (R3.3卒業生) に対する利用の中止等に伴い、利用者数の減少となった。

##### ○外部環境の変化

・ 新型コロナウイルスの影響により、企業の採用控えに伴う訓練実施事業所の減少があった。

・ 制度周知に関して、就労支援事業所や企業に対しての周知等を充分に行うことができなかった。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・ 職場適応訓練制度を利用することで、訓練期間中に訓練生の障害特性に応じた職場環境づくりや適性業務への配置等に取り組み、就労定着に効果的となることを周知し、利用促進を図っていく。

### 4 取組の改善案 (Action)

- ・ 特別支援学校卒業生に対する (既卒含む) 制度活用を、特別支援学校等と連携して実施する。
- ・ 制度の周知を引き続き実施する。

様式1(主な取組)

「主な取組」検証票

施策展開	2-(3)-イ	障害のある人が活動できる環境づくり	施策	③ 障害者の雇用・就業の拡大
			施策の小項目名	—
主な取組	障害者等雇用開拓・定着支援事業(障害者等就業サポート)			
対応する主な課題	④障害者が経済的に自立するために、福祉施設から一般就労への移行等の雇用の拡大を図るとともに、福祉的就労の場である就労事業所全体の収入の底上げ(工賃の向上)が課題である。			

1 取組の概要 (Plan)

取組内容		年度別計画				
		H29	H30	R元	R2	R3
障害者雇用開拓・定着支援アドバイザーが企業等に対し、雇用にあたっての相談各種支援制度の助言等、雇用開拓の働きかけや、働く障害者の定着支援を行う。		アドバイザー配置6名、企業等訪問件数(延べ)1,440件				
実施主体	県					
担当部課(連絡先)	商工労働部雇用政策課		【098-866-2324】		アドバイザー配置、企業等訪問(雇用開拓・定着支援)	

2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況 (単位: 千円)

予算事業名	障害者等就業サポート事業						R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画
主な財源	実施方法	H29年度決算額	H30年度決算額	R元年度決算額	R2年度決算額	R3年度決算見込額	当初予算額	主な財源	OR3年度: 県内6カ所の障害者就業・生活支援センターに6名の障害者等雇用開拓・定着支援アドバイザーを配置し、企業等への訪問を実施した。 OR4年度: 県内6カ所の障害者就業・生活支援センターに6名の障害者等雇用開拓・定着支援アドバイザーを配置し、企業等への訪問を実施する。
							県単等	委託	

様式1(主な取組)

予算事業名							R4年度		令和3年度活動内容と令和4年度活動計画	
主な財源	実施方法	H29年度 決算額	H30年度 決算額	R元年度 決算額	R2年度 決算額	R3年度 決算見込額	当初予算額	主な財源	OR3年度 :	
									OR4年度 :	
活動指標名	アドバイザー配置数				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	6名	6名	6名	7名	6名	6名	100.0%	22,829	順調	<p>県内6カ所の障害者就業・生活支援センターに障害者等雇用開拓・定着支援アドバイザーを6名配置し、企業等へ訪問するなどして、雇用開拓と定着支援を実施した。</p>
活動指標名	企業等訪問件数				R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	1,608件	1,366件	1,461件	1,849件	1,416件	1,440件	98.3%			進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			<p>アドバイザーの配置数が計画値6名に対し、6名配置している。新型コロナウイルスの影響により直接訪問が困難な期間があったため、企業等訪問件数は計画値1,440件に対し、1,416件で計画値を達成できなかった。ただし、直接訪問できない場合には、電話やメール、リモートで対応しており、事業は概ね順調である。</p>

## 様式1(主な取組)

(2)これまでの改善案の反映状況	
令和3年度 of 取組改善案	反映状況
<ul style="list-style-type: none"><li>・ハローワークや障害者職業センター等関係機関と連携を強化することにより、合理的配慮の提供義務の説明や、困りごと相談等に対する助言等を通して、企業開拓・定着支援に努める。</li><li>・障害者の様々な支援ニーズに対応するため、研修等に参加することでアドバイザーの支援スキルの向上を図る。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・各圏域ごとに、管轄のハローワーク等関係機関との連携を進め、適切なマッチングに繋がる企業開拓・定着支援に取り組んだ。</li><li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、前年度に引き続き研修会が中止となることもあったが、各センター間や関係機関等との情報共有を通し、アドバイザーのスキル向上に努めた。</li></ul>



### 3 取組の検証 (Check)

(1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)	
<p>○内部要因</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・圏域ごとの取り組み状況や人材確保等の影響により、支援スキルについて、各圏域によって差が生じている。</li></ul>	<p>○外部環境の変化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新型コロナウイルスの影響により、障害者雇用にかかる新規雇用開拓や雇用につなげるための実習のあっせん等について企業の採用控えによる影響がみられる。</li><li>・企業が雇用する障害者の障害特性が多様化し、合理的配慮の提供等定着に向けて様々な対応が求められている。</li></ul>
(2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)	
<ul style="list-style-type: none"><li>・新たに障害者雇用に取り組む企業に対し、合理的配慮の提供等、職場定着に向けて障害者が働きやすい職場環境づくりについて、引き続き企業支援の強化が必要。</li><li>・様々なニーズに対応していくために、アドバイザーの支援スキルの強化が必要。</li></ul>	

## 様式1(主な取組)



### 4 取組の改善案 (Action)

- ・ハローワークや障害者職業センター等関係機関、各経済団体等とも連携を強化することにより、企業に対する障害者雇用のノウハウ等助言に努め、新規雇用開拓、働く障害のある方の支援に努める。
- ・当事者や企業の様々な支援ニーズに対応するため、障害者職業センターなどの関係機関が実施する研修への参加、各圏域に配置されているアドバイザー間で情報交換等連絡会議を行い、支援スキルの向上に努める。





様式1(主な取組)

活動指標名	窓口相談、巡回相談、訪問相談等による相談件数				R3年度			R3年度 決算見込 額合計	進捗状況	活動概要
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
	2,756	2,836	2,822	3,854	3,174	2,700	100.0%	22,147	順調	グッジョブセンターおきなわにて、事業主 向けに社会保険労務士による雇用支援施策 (助成金等)の相談、セミナー、企業訪問に 加え、新型コロナウイルス感染症に対する緊 急対策として、雇用調整助成金に関する相談 窓口を設置した。助成金案内冊子「すま いる」を作成した。
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
活動指標名					R3年度					
実績値	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B			
(2)これまでの改善案の反映状況										
令和3年度の取組改善案						反映状況				
<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き助成金申請書の作成方法に関するセミナーを開催し、また、正規雇用化の促進(質の改善)のほか、働き方改革の推進など、企業のニーズにあったセミナーを開催することにより参加者を増やし、相談しやすい環境をつくる。</li> <li>相談対応やセミナー開催等において、特にグッジョブセンターから距離のある北部や離島地域の事業主の利便性の向上や、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、オンライン等での対応を積極的に推進する。</li> </ul>						<ul style="list-style-type: none"> <li>助成金申請書の書き方など、より実務的な内容のセミナー開催などによる支援を実施した。また、同一労働同一賃金などの「働き方改革」の進め方をテーマにしたセミナー等を通して、企業が働き方の改善に取り組みやすくなるような相談支援を実施した。</li> <li>離島地域において、社会保険労務士による雇用関係セミナー及び相談会をオンラインで実施した。</li> </ul>				



## 様式1(主な取組)

### 3 取組の検証 (Check)

#### (1) 推進上の留意点 (内部要因、外部環境の変化)

##### ○内部要因

・特に北部や離島地域等での、雇用・労働環境の改善に寄与するため、巡回相談を継続的に行うとともに、利便性の向上を図る必要がある。

##### ○外部環境の変化

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、相談対応やセミナー開催等においては、十分な感染防止対策が必要である。

・正規雇用化の促進(質の改善)、雇用のミスマッチや人手不足といった課題を背景に、雇用の量だけでなく、質の向上につながるような雇用・労働環境の改善が必要となっている。

・時間外労働の上限規制や同一労働同一賃金など、働き方改革の推進が求められている。

#### (2) 改善余地の検証 (取組の効果の更なる向上の視点)

・各事業主に最も適した助成金制度の活用につながるように相談対応やセミナー開催等による情報提供に努めていく必要がある。

・雇用・労働環境の改善(質の改善)の必要性について、より多くの事業所に関心を持ってもらえるように、地域の商工会等との連携を強化して支援ニーズの把握に努めることが求められている。

・特に、離島地域においては、本事業の実施に当たって新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応が求められている。

### 4 取組の改善案 (Action)

・引き続き助成金申請書の作成方法に関するセミナーを開催するとともに、助成金案内冊子「すまいる」のWeb版も作成し、事業主の利便性向上に努める。また、正規雇用化の促進(質の改善)のほか、働き方改革の推進など、企業のニーズにあったセミナーを開催し参加者を増やし、相談しやすい環境をつくる。

・相談対応やセミナー開催等において、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、オンライン等での対応を積極的に推進する。